

DEREK PRINCE MINISTRIES INTERNATIONAL

ディボーション

私たちは受け入れられている！

イエスは私たちが父なる神に受け入れられるために、私たちの拒絶を耐え忍ばれました。



日 1970/365
Declaring God's Word
著者 デレク・プリンス

「拒絶」を簡潔に定義すると、自分は喜ばれていないと感じる、あるいは、人から愛されたいと願うけれど、誰からも愛されていないと感じることです。また、いつも自分は仲間に入れてもらえていないと感じているグループの中に入りたいという願いかもしれません。現代人の多くが拒絶の問題に苦しむ理由の一つは、社会形態とそのプレッシャー、特に家庭の崩壊にあります。

拒絶の反対は何ですか。「受け入れ」です。私はエペソ人への手紙１章６節の最後の部分が大好きです。

> 「それは、神がその愛する方にあって私たちに与えてくださった恵み［受け入れられるようにされた］の栄光が、ほめたたえられるためです。」

神のひとり子イエスが拒絶されたのは、価値のない反抗者であった私たちが、御父に受け入れられるようにするためでした。私たちが抱える問題の最も確実な解決策は、私たちが御父に受け入れられるようにと、イエスが私たちの拒絶を負ってくださったと信じることです。

神の家族は最高の家族です。それに匹敵するものはありません。たとえ、あなたの肉親があなたを大切にしてくれなくても、父親があなたを拒絶したり、母親が一緒に時間を取ってくれたりしなくても、神はあなたを必要としています。あなたは受け入れられています。あなたは神の特別な配慮と愛情の対象です。神がこの宇宙でなさることはすべて、あなたに関係しているのです。

神が「私たちを受け入れている」と言う時、大目に見てくださるという意味ではありません。神の時間を奪うわけではありません。神を怒らせる唯一のことは、私たちが長い間神から遠く離れたままでいることです。神は私たちに、「待ちなさい。忙しいから、あなたのための時間はない」と追い払うことはありません。むしろ、「あなたに関心を持っている。あなたを私のものにしたい。さあ、おいで。あなたのことをずっと待っていたよ」と言ってくださいます。

イエスさま、あなたの十字架のみわざを感謝します。私は、神さまがイエスさまにあって、私を受け入れてくださっているこ

とを宣言します。私が父から受け入れられるようにと、イエスさまは私の拒絶を耐え忍ばれました。アーメン。

ディボーション ★

原稿: WD-B097-141-JPN
最終更新日: 07 Oct 2026
ウェブサイト: Derekprince.com/ja/resources

